

ふりがな と め し
市町村名 登 米 市

市 章	市町村コード' 042129	市町村類型 II-O
	〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1	
	TEL) 0220-22-2111 FAX) 0220-22-9164	
	【 U R L 】 https://www.city.tome.miyagi.jp	
	【 E-mail 】 koho@city.tome.miyagi.jp	

キャッチフレーズ'	あふれる笑顔 豊かな自然 住みやすいまち とめ
市木・市花 市鳥 歌等	市木 市花 市鳥 すざぎ さくら はくちょう
区 分	氏 名 任期満了年月日 給料等(月額)
市 長 (1 期 目)	くまのい かなのぶ 熊谷 康 信 R11.04.28 9,110百円
副 市 長	よしのぶ のぶ幸 吉田 信 幸 R11.12.31 7,340百円
議 長	なかの 浩 のり宏 R11.04.28 4,910百円
副 議 長	くさし れん R11.04.28 4,250百円
市 の 概 要	

(産業・経済)	基幹産業は稲作中心の農業であるが、畜産と園芸などの複合経営も拡大しており、本州最大の肉用牛生産地となっている。地産地消や特色ある登米市産のブランド化に向けた取り組みを推進するとともに、6次産業化を推進し農産物の付加価値を高め、地域経済の活性化を図っている。また、工業団地の整備に取り組み、積極的な企業誘致を推進している。
(観光・文化)	旧登米高等専修小学校校舎・旧登米警察署庁舎や柳津虚空蔵尊・横山不動尊などの歴史的・文化的遺産及び萬画家・石ノ森太郎氏の生家やふるさと記念館、登米市出身の芸術家の作品を展示したサトウ・サトウ・アート・ミュージアム、高倉勝子美術館等がある。また、国指定天然記念物のゲンジボタルが群生する東和地区の鶴湖川や、ラムサール条約の登録湿地として国内で2番目に登録された渡り鳥の飛来地である伊豆沼・内沼や長沼アートビートル沼テラの丘公園と、各分野にわたる観光スポットがある。
(伝統行事・伝統芸能)	国の重要無形民俗文化財指定及び「訪沖節・仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録されている東和町米川地区に伝わる火伏せ行事「米川の水かぶり」や、登米秋まつりの宵祭で奉納される「登米能」は伝統行事として有名である。また、法印・南部神楽、釜舌、囃子、舞といった民俗芸能が市内各地で継承されている。

(特産品)	環境保全米、サイボーグ009きゅうり、地中海キャベツ、もっこりにら、栗・茄子(OF-なす)、にんにく、かぼちゃ(お登米さん)、いちご、りんご、登米産仙牛、しいたけ、まいたけ、伊達の純粋赤豚、みやぎほほいといんも、ミヤギノボーク、伊豆沼ハム、登米味噌・醤油、油麩、油麩餅、銘酒濁り泉、木工芸品、はっとり料理
(郷土自慢)	国産ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」にも出場した油麩餅は美味しくヘルシーな餅として親しまれ、登米の味を全国に発信している。冬には白鳥をはじめとした渡り鳥が伊豆沼・内沼等に飛来し、自然豊かな田園風景を見ることが出来る。また、長沼には、全国選手権や国際大会も開催可能な(公社)日本ローイング協会公認A級国際ボートコースとして、2,000メートル常設レーンを有する全国屈指のボート場が整備されている。

市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設等照明設備LED化事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○鳥獣被害対策事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども医療費助成事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○保呂羽浄水場再構築事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○奨学費返還支援事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○水槽付ポンプ車整備事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業 ○交通対策事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園等施設整備事業 ○高規格救急自動車整備事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

主な地域開発区域指定状況	
過疎 低工 農村 拠点都市 離島	
豪雪 特産 山村 高度技術 リゾート	

区 分	人 口	国調対比 増加率	うち65歳 以上人口	世 帯 数	うち65歳 以上一人 世帯数	年 齢 構 成 比	15 歳 未 満 10.0%	15歳～64歳 51.8%	65 歳 以 上 38.2%
R7年1月1日 住基集計 (うち外国人)	71,919人 (459人)	—	27,351人 (38.0%)	27,171世帯 (282世帯)	—	—	—	—	—
令和2年 国 調	76,037人	△ 7.2%	27,023人 35.5%	25,697世帯	2,791世帯	10.9%	—	—	38.2%
平成27年 国 調	81,959人	△ 2.4%	25,377人 31.0%	26,196世帯	2,334世帯	8.9%	—	—	536.09k㎡
平成22年 国 調	83,969人	△ 6.0%	23,762人 28.3%	25,002世帯	1,926世帯	7.7%	—	—	134.2
産 業 別 就業人口 (R2年)	第1次産業 5,452人 13.5%	第2次産業 12,025人 29.7%	第3次産業 23,010人 56.8%	分類不能 —	合 計 40,487人 100.0%	—	—	—	302
有権者数 (R7.9月 登録日)	男 30,281人	女 31,523人	合 計 61,804人	一人当たりの市民所得 2,215千円	—	—	—	—	—
議 員	条例定数 24人	現員数(うち女性) 23人 (3人)	任 期 令和11年4月28日まで	議員報酬(月額) 3,980百円	—	—	—	—	—

市 の 治 基 (革新)	平 成 17 年 4 月 1 日 迫町、登米町、東和町、中田町、豊里町、米山町、石越町、南方町、津山町が合併して登米市となる。
復興計画の策定状況(平成23年12月策定)	
復興計画の名称	登米市農業復興計画(平成23年度～平成27年度)
基本構想の策定状況	
基本構想の名称	第二次登米市総合計画
区 分	年 月 日 計 画 期 間
基本 構 想	(議決) 平成27年9月25日 平成28年度～令和7年度
基本 計 画	(議決) 平成27年9月25日 平成28年度～令和7年度

主要施策の実施・計画状況	
市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設等照明設備LED化事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○鳥獣被害対策事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども医療費助成事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○保呂羽浄水場再構築事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○奨学費返還支援事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○水槽付ポンプ車整備事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業 ○交通対策事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園等施設整備事業 ○高規格救急自動車整備事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○奨学費返還支援事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○水槽付ポンプ車整備事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業 ○交通対策事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園等施設整備事業 ○高規格救急自動車整備事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○奨学費返還支援事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○水槽付ポンプ車整備事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業 ○交通対策事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園等施設整備事業 ○高規格救急自動車整備事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

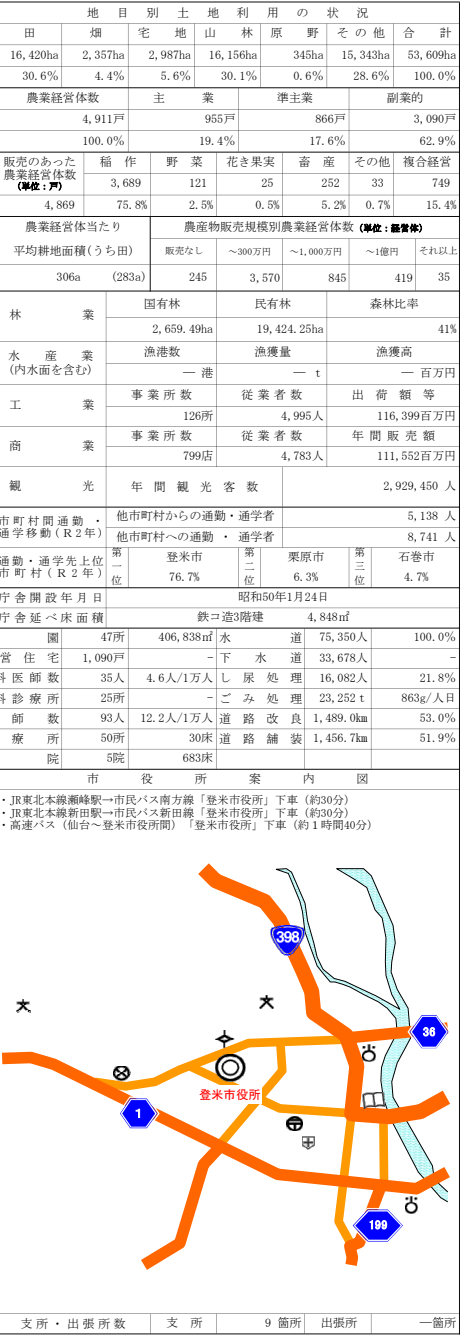
市町村単独事業	<ul style="list-style-type: none"> ○(仮称)東部学校給食センター建設事業 ○南方地域小学校施設整備事業 ○奨学費返還支援事業
県補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○水槽付ポンプ車整備事業 ○ゼロカーボンシティ普及啓発事業 ○交通対策事業
国庫補助事業	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園等施設整備事業 ○高規格救急自動車整備事業 ○公共施設複合化整備事業(米山地区)

ふりがな と め し
市町村名 登 米 市

区 分	R4.4.1現在	R5.4.1現在	R6.4.1現在	R7.4.1現在
全 職 員 数	1,340人	1,329人	1,346人	1,325人
一般行政職平均年齢	40歳10か月	40歳6か月	40歳11か月	41歳5か月
一般行政職平均給料	2,966百円	2,967百円	3,008百円	3,169百円
R7年度職員内訳 (R7.4.1現在)	一 般 職 員 1,293人 (うち一般行政職 496人)	教 育 公 務 員 32人	—	—
区 分	R5年度決算	R6年度決算	R7年度当初予算	—
歳 入	46,323,930千円	46,887,621千円	49,612,596千円	—
歳 出	45,051,996千円	45,707,885千円	49,612,596千円	—
実 質 収 支	1,069,690千円	1,047,516千円	—	—
経常収支比率	96.8%	97.9%	—	—
財 政 力 指 数	0.35	0.36	—	—
財 政 調 整 基 金 規 模	4,428,632千円	4,206,802千円	—	—
区 分	R5 年度	R6 年度	R7 年度	—
標準財政規模	26,590,234千円	26,872,812千円	26,799,857千円	—
健全化判断比率	—	—	—	—
R6年度決算	—	7.8%	60.3%	—
R7年度普通会計歳出入算構成比	法 適 用 公 営 企 業	法 非 適 用 公 営 企 業	—	—
議 会 費	0.6%	土 木 費	6.2%	上水道事業、病院事業、公共下水道事業、特定機能地区基金
総 務 費	12.9%	消 防 費	4.7%	公共下水道事業、農産物産出処理事業、特定地域生活排水処理事業、特別排水処理事業、介護サービス事業
民 生 費	27.8%	教 育 費	17.7%	—
衛 生 費	10.1%	災 害 復 旧 費	0.1%	—
勞 働 費	0.1%	公 債 費	12.5%	一 部 法 適 用 公 営 企 業
農 林 水 産 費	5.9%	諸 支 出 費	0.0%	—
商 工 費	1.3%	予 備 費	0.1%	—
一部事務組合加入状況	—	—	—	—

保 育 所	11所	789人	図 書 館	2館	-	公 園	47所	406,838㎡	水 道	75,350人	100.0%
幼 稚 園	18園	1,205人	公 共 体 育 施 設	23所	-	市 営 住 宅	1,090戸	-	下 水 道	33,678人	-
児 童 館	4館	-	老 人 福 祉 セ ン タ ー	6所	-	畜 科 医 師 数	35人	4.6人/1万人	し 尿 処 理	16,082人	21.8%
小 学 校	19校	3,081人	老 人 ホ ー ム	17所	-	畜 科 診 療 所	25所	-	ご み 処 理	23,252t	863g/人日
中 学 校	10校	1,781人	公 民 館	17館	-	医 師 数	93人	12.2人/1万人	道 路 改 良	1,489.0km	53.0%
義 務 教 育 学 校	-	-	集 合 施 設	-	-	診 療 所	50所	-	30床 道 路 舗 装	1,456.7km	51.9%
高 等 学 校	4校	9,495人	市 民 会 館	1館	-	病 院	5院	-	683床	-	-

組 織 機 構	市 役 所 案 内 図
別 紙	<ul style="list-style-type: none"> ・JR東北本線福崎駅→市民バス南方線「登米市役所」下車(約30分) ・JR東北本線新田駅→市民バス新田線「登米市役所」下車(約30分) ・高速バス(仙台→登米市役所間)「登米市役所」下車(約1時間40分)
5 部 33 課 5 室	支 所 ・ 出 張 所 数 支 所 9 箇 所 出 張 所 一 箇 所



◎ 主な郡土出身者故郷石ノ森太郎(漫画家)・大友克洋(漫画家)・アニメプロデューサー(トランス)・及川浩治(ピアニスト)・熊谷達也(作家)

登米市行政機構図

(令和7年4月1日現在)

